

福島県産魚介類(ふくしま常磐もの)を府庁食堂で提供開始!

フリップ①

- ◆ 風評被害を防ぎ、福島県の皆さんを応援するため、
福島県産の魚介類を使用したランチを府庁食堂において提供を開始。
- ◆ 来庁者のみなさんもお利用いただけます。

- ◆ 提供開始日 **令和5年8月31日(木)**
- ◆ 提供場所 **府庁食堂(本館B1F・咲洲庁舎6F)**
- ◆ 営業時間 **開庁日の11時00分~14時00分 (L.O. 13時45分)**

全国に広がり
福島県応援の輪!!

代表的な福島県産の魚介類

福島県の海は魚介類が豊富な事で知られており、四季を通じ約200種類もの魚介類が水揚げされます

サバ



メヒカリ



カツオ



マアナゴ



ヒラメ



ヒトエグサ(アオノリ)



ホッキガイ



サンマ



カナガシラ



マイワシ



アサリ



(HP「ふくしま常磐NAVI」より)



水揚げや入手状況により、使用する食材の種類は日によって異なります。また提供数量には限りがありますのでお早めに!!

三陸・常磐ものの社員食堂への導入、お弁当、企業内販売導入等にかかる支援サイト↓
「魅力発見!三陸・常磐ものネットワーク」 <https://sjm-network.jp/>

万博会場で未来社会の革新的な技術やサービスを直に体験し、
将来に向けた夢と希望を感じてもらえるよう、**大阪の子どもたちを無料招待**

対象者

入場料が必要となる4歳以上の子ども
(3歳以下は入場料無料)

実施手法

- ① 府内の小・中・高校生等
… **学校教育活動の一環として、学校単位で1回招待**

R5予算規模：約0.4億円 (事務費の一部)
 団体申込・バス等各種手配・運営事業
 (R5～7債務負担：約14億円)
 ・入場券 (約88万人分) : 約12億円
 ・事務費 : 約2億円

- ② 府内在住の4・5歳児や府外の学校への通学者など
… **各家庭等からの申請に基づき、入場券を1枚配付**

令和6年度当初予算に向けて調整中

1回目
(府が招待)



※ 2回目以降については、今後、市町村と調整を重ねながら検討

新型コロナウイルス感染症の5類感染症への位置づけ変更後も、感染対策の徹底が求められている
介護・保育などの福祉施設等従事者を支援するため、物価高騰の影響を踏まえ、2万円分のギフトカードを配付

予算規模：約87億円

対象者

介護・保護施設・障がい児者施設・児童福祉施設等の従事者：約41.4万人

支給金額

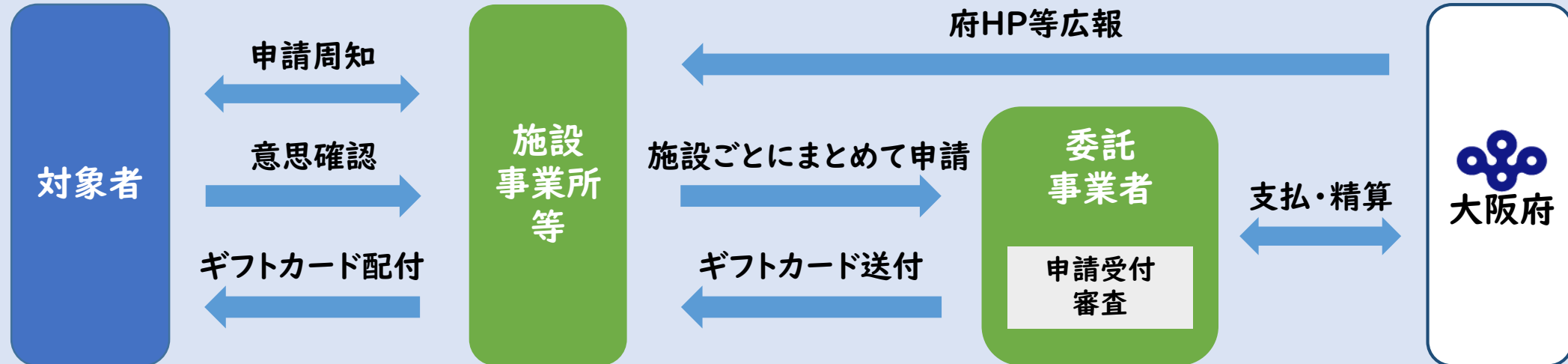
対象者1名につき2万円分のギフトカード

配付時期

令和5年12月～令和6年2月頃

事業スキーム

施設等を通じて対象者へ配付



スマートスクールの推進 (電子黒板)

予算規模:約27億円

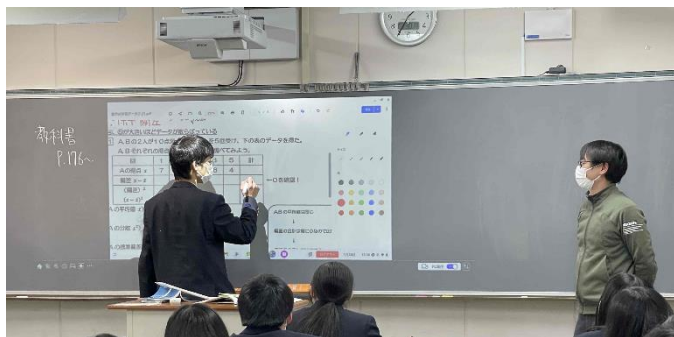
Withコロナでの教育の実現に向け、全府立高校の
ホームルーム(HR)教室等に電子黒板を導入

R4モデル実施

- モデル校30校のHR教室に電子黒板を導入
 - ・ 板書のデジタル化やオンラインでのグループワーク実施など活用事例が創出
 - ・ 生徒1人1台端末の使用率も増加

今回の導入により、全府立高校149校のHR教室に
電子黒板の整備が完了

教育のデジタル化により効率的な学習が実施可能



【主な機能】

- ・ 生徒端末の画像を電子黒板に表示
- ・ 板書データを生徒の端末に転送

府立学校におけるトイレ改修

予算規模:約4億円

府立学校のトイレ改修を行い、
感染症・衛生対策を講じることで学習環境を改善

■ 便器の洋式化

府立高校:91校
洋式化率 62.9%

支援学校:11校
洋式化率 90.7%

■ 全ての小便器の自動洗浄化

府立高校:149校
支援学校:33校



奨学金を返還しながら働く若者の負担を軽減するとともに、
府内中小企業における人材確保・定着につなげるため、中小企業等の奨学金返還支援制度の導入を支援

予算規模：約5億円

支援対象

本社又は事業所が府内にある中小企業等 ⇒ 目標導入企業数：約1,000社

支援金

- ①大阪府育英会（高校等）を対象に導入した場合：30万円/社（定額）
- ②上記に加え、日本学生支援機構（大学等）を対象に導入した場合：加算金20万円/社（定額）

受付開始時期

令和5年11月頃

奨学金返還支援スキーム



【参考】

- 奨学生1人あたりの平均貸与額（令和3年度末貸与終了分）
- ① 大阪府育英会：40万円/人
 - ② 日本学生支援機構：第一種（無利子）216万円/人、第二種（有利子）337万円/人

- ◆ 万博を契機に大阪での空飛ぶクルマを活用したビジネス展開をめざす民間事業者の取組みを支援。
- ◆ 空飛ぶクルマのネットワークを関西一円に広げていくため、自治体間の連携を強化し、**今年度より兵庫県・大阪市と連携して補助を実施。**
- ◆ 3府県市で連携して公募・審査を実施し、大阪府として9件の事業について補助金の交付を決定。

補助概要

【補助対象事業】 大阪府域（大阪市域を含む）及び兵庫県域で行う

（1）環境整備に資する実証実験、（2）調査・検討、（3）社会受容性向上に向けた取組み

【補助上限額】 大阪府：1,000万円 兵庫県：1,000万円 大阪市：500万円

※兵庫県域にまたがる事業へは兵庫県からも補助、大阪市域で実施する事業へは大阪市からも上乗せして補助

選定結果

計9件の事業を採択（機体メーカー、商社・事業会社、運航事業者など多様な事業者計31社が参画）

採択ポイント

運航の実現に不可欠な環境調査や運航管理、社会受容性の向上につながる取組みを採択

R4年度

機体モデルの展示・試乗会の開催

実機有人実証飛行
（上下飛行や旋回飛行）

離着陸場整備・運営のための各種調査

R5年度

試験飛行見学会

実機有人実証飛行（2地点間飛行）

VRシミュレーターを使用したパイロット訓練

地上ポートにおける旅客取扱施設や旅客動線の実地調査



試験飛行見学会（イメージ）



パイロットの訓練（イメージ）

補助採択事業の概要について

フリップ⑦

【事業区分】

【補助事業概要】

【代表事業者】

【事業区域】

商用運航に向けた
実証実験

運航に必要な多種多様な情報を集約する運航管理プラットフォームの構築のための実証実験

空飛ぶクルマを活用した血液輸送について、机上・ヘリコプター飛行によるシミュレーションを行うなど実現可能性を検証



三井物産(株)

府・県・市

エアバス
・ヘリコプターズ
・ジャパン(株)

府・県

関西エリアにおける需要分析や候補ルート毎の運航条件等に関する調査検討

丸紅(株)

府・県・市

飛行が想定される空域の風況を観測し、リアルタイムで安全監視するシステム構築の実証

日本気象(株)

府・市

万博時の運航ルートを想定し、大阪ベイエリアの複数ポイントの気象概況、ハザードの分析

(株)SkyDrive

府・市

離着陸場の整備・運営に向けた、旅客の動線や取扱施設について、トレーラーボックスを用いた実証実験・実地調査



オリックス(株)

府・市

鉄道駅及び関連施設への離着陸場の設置に関する研究
鉄道や路線バス等との連携に向けて、建設・運用上の課題や効果などを整理

大阪市高速
電気軌道(株)

府・市

試験飛行時のリアルタイム監視及び出前授業・試験飛行見学会

住友商事(株)

府・県・市

実機による有人での実証飛行や、VRシミュレーターを用いたパイロットの訓練・養成



丸紅エアロ
スペース(株)

府・市

運航インフラ
等の
整備に向けた
調査・検討

社会受容性
向上に向けた
取組み